

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

口唇口蓋裂手術における全身麻酔の覚醒時ならびに術後の評価

—吸入麻酔と完全静脈麻酔の比較検討—

1. 研究の対象および研究対象期間

2024年11月から2025年10月に昭和医科大学藤が丘病院で口唇口蓋裂の手術を行なった満15歳未満の患者さん

2. 研究目的・方法

研究目的

口唇口蓋裂の手術は、口の周りや口の中の手術を行うため、空気の通り道である気道と手術する場所が同じであるという特徴があります。そのため、手術が終わった後の合併症で、出血や気道に関する合併症が多いと報告されています。本研究では、全身麻酔の方法や使用する薬剤の違いが、手術後にどのように影響するかを明らかにして、安全な麻酔方法について検討します。

研究方法

麻酔記録に記載されている麻酔方法と、診療録に記載されている術後の経過や合併症の有無から検討します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年4月30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料は用いません。

診療録からの患者情報：手術日、年齢、性別、身長、体重、全身麻酔のリスク、病名

手術記録からの情報：術式、麻酔方法、時間、輸液量、手術後の状態（麻酔から覚めた時の状態、手術後の合併症の有無、入院日数、手術後の経過）

5. 外部への試料・情報の提供

該当致しません。

6. 研究組織

研究責任者 桑迫勇登

研究機関名 昭和医科大学藤が丘病院麻酔科

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院 麻酔科 氏名：桑迫勇登

住所：227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘1-30 電話番号：045-974-6675